

第7回 オペラセナー

《最終回》

ジョルジュ・ビゼー作曲 **カルメン** 全4幕 日本語上演

ゲスト

ソリスト
(カルメン役)

谷口 睦美

(たにくち むつみ)

声楽を始めたのは高2の終わり

それまでは女子高でブラスバンドでチューバを担当

自称 はちきんの歌姫 オペラの実力に加え

気さくなトークも人気の秘密

彗星のごとく現れた逸材に数多く賞賛の声が寄せられる
先頃、若手音楽家の登竜門と言われる「出光音楽賞」を受賞！

華のある舞台容姿と歌唱力で **カルメン** を歌い演じる



出光音楽賞(いでみつおんがくしょう)は、出光興産株式会社が主催し、「題名のない音楽会」開始25周年を記念して1990年に制定された音楽の賞。分野不問であるが、育成の観点から意欲、素質、将来性などに重きを置き、原則として30歳以下の将来有望な若手、新進音楽家に対して贈られ、その活動を支援している。

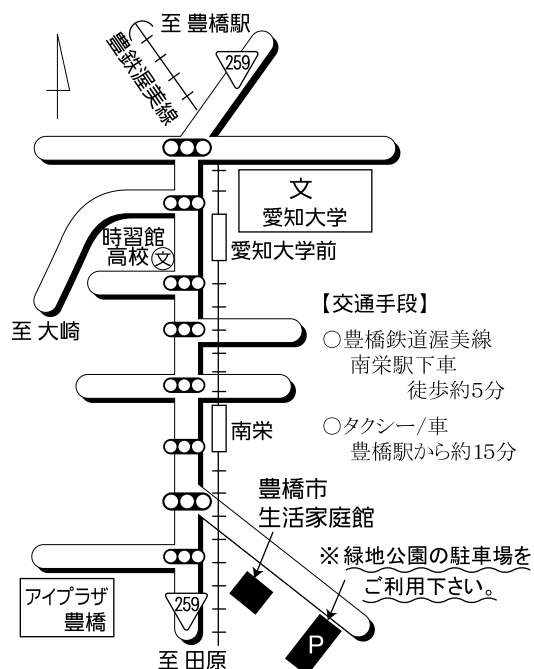
ピアニスト **西尾 由希** (にしお ゆき)

2009

4/26(日) 豊橋市生活家庭館【大集会場】
愛知県豊橋市高師町字北原44

どなたでも参加できます！

11:00~12:00 (10:30開場) 入場無料



- 主催 三河市民オペラ制作委員会
 共催 豊橋ゴールデンロータリークラブ・豊橋市
 後援 豊橋市教育委員会・(財)豊橋文化振興財団
 豊川市・豊川市教育委員会
 蒲郡市・蒲郡市教育委員会
 田原市・田原市教育委員会
 小坂井町・小坂井町教育委員会
 新城市・東栄町・豊根村
 湖西市・(財)浜松市文化振興財団
 豊橋合唱協会・豊橋市美術博物館友の会
 豊川音楽協会・早稲田大学東三河稲門会
 桜丘学園・名古屋音楽大学
 東愛知新聞社・東海日日新聞社
 名古屋二期会
 関西二期会

制作協力 財団法人東京二期会

本公演日 / 2009年5月30日(土)・31日(日)
公演会場 / アイプラザ豊橋(愛知県豊橋市労働福祉会館)

問い合わせ / 三河市民オペラ制作委員会事務局

Tel. 0532-61-6421

<http://www.mikawa-opera.jp/>

ゲスト **たにぐち むつみ**
谷口 睦美 プロフィール

(メゾソプラノ)

東京芸術大学声楽科卒業。同大学院独唱科修了。2001 第 2 回大阪国際コンクール声楽部門入選。同年第 11 回日本クラシック音楽コンクール東京地区本選大学の部奨励賞を受賞。二期会オペラ研修所第 47 期修了。修了時優秀賞を受賞。二期会オペラ研修所プロフェッショナルコース修了。オペラでは「ノルマ」アダルジーザ、「ドン・カルロ」エボリ公女、「コシ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ、「フィガロの結婚」マルチェリーナ、「カルメン」タイトルロール等を歌う。コンサートではヴェルディ「レクイエム」04 年城北オラトリオ合唱団第 25 回定期公演にてヘンデル「メサイア」、05 年新潟交響楽団公演ベートーヴェン「第九」等にソリストとして出演。06 年、オーディションを経て「皇帝テイトの慈愛」セスト役を射止め二期会オペラデビューを果たす。近年、ソリストとしての出演が相次いでおり、そのエンターテインメント性溢れるステージは視聴者の反響を早くも呼ぶなど、急速に注目を浴びつつあり、今年度は東京交響楽団で、ユベール・スターン指揮のモーツァルト「ミサ曲」に出演している。今年、二期会「ナクソス島のアリアドネ」作曲家で出演。 なにより、スケールの大きな演奏と華のある舞台姿で将来の二期会を代表するメゾソプラノに成長するべき久々の大型新人誕生との呼び声も高く、国内外からの期待も高まっている。二期会会員



【語録メモ】

- 室戸市室津出身。土佐女子中・高時代は吹奏楽部で、低音楽器のチューバを担当。高校二年の終わり、通っていた音楽教室の先生の勧めで声楽に転向し、猛練習を始めた。毎晩、午前零時ごろまで練習に明け暮れた一年間。「ずっと頭の中に音楽がありますね。夜、飲みに行ったりもしてないですよ」と、日常生活を語る。華やかなステージとは裏腹に、普段の練習は自宅にこもってピアノの前で地道な作業。一番難しいのは歌詞の言葉だそうで、フランス語、ドイツ語、イタリア語など、言語を正確に伝えなければ始まらない。自分で訳したり外国語指導の先生に通って習ったりする。「とにかく一回一回の舞台が勝負。プロとして、仕上がった状態でステージに上がらなければ」。
- 「わたしのことを知らない人が『ブラボー』って大きな拍手をしてくれるんですよ。お客さんの声に応えることがわたしの使命だと思っています」と力強い。曲の合間に挟むトークでぼろっと土佐弁が出ることも。お客さんがあれっという顔をすると、「坂本龍馬の高知でございます」と軽快に答える。自称 **はちきんの歌姫**。オペラの実力に加え、気さくなトークも人気の秘密だ。「いつかN響（NHK交響楽団）と共演してみたいです。夢はニューヨークのカーネギーホール。音楽家ならあこがれる場所ですよ。」（はちきん＝土佐弁で男勝りで元気な女の子の意味）
- 「オペラの世界は、男性はテナー、女性はソプラノが花形。メゾの場合はそれとはちょっと違うんですが、私の場合、サロンコンサートでもMCをやったりする。キャラが出ちゃうほうですね。「あなた、クラシックなんだから、抑えめで」なんて言われても、突っ走っちゃうかなあ…」そんな彼女の自己主張ぶりが伝わるのが指先。「**クラシック界のネイルクイーン**をやりたい」というほど、ネイルアートにはまっている。「声楽の場合、器楽の人とは違うから爪を伸ばしても大丈夫。歌うときにも指先を注目してほしいですね」
- 「**カルメンのキャラクターは私に重なる**かな。高校生の時に髪が長いのがいいって言う人に合わせて伸ばしていたんですが、フラれちゃって極端なショートカットにしました。男には尽くすタイプなんです。そういうのって私の中にカルメンがいるのかなって…

ピアニスト **にしお ゆき**
西尾 由希 プロフィール

桜丘高校音楽科、愛知県立芸術大学を経て、フライブルク音楽大学室内楽ピアノ科を特別賞にて卒業。フェリーチェカンターレ声楽コンクール伴奏賞他受賞。齋藤秀子、長谷川淳、宇都宮淑子、ヘルムート・バルト各氏に師事。現在、名古屋芸術大学講師。今回の三河市民オペラ「カルメン」で稽古ピアノを担当している。